148.5mm　148.5mm　210mm

市政報告No.5



西宮市議会議員

松本たかゆき

政党無所属
×
最年少

TOPICS

西宮市議会の豆知識

2. 住宅リソースの活用について

公営住宅の維持管理費
×
民間空家増加
×
人口減少

課題解消に向けた提案

3. 病児保育の利用不可の連絡を当日に受けるケースについて

中面に続いて、次は同じく3月議会での僕の**「病児保育」**の一般質問に対する市の答弁をみてみます！

前提情報 － 病児保育とは？

▶子供が急な病気等の時に、保育所等が利用できず、且つ夫婦共働き等で家庭での保育も難しい場合に、市から委託を受けた病院や保育所で子供を一時的に預かってもらえるというもの。

▶西宮市ではアプリ等オンラインで利用施設の予約ができる。

▶**場合によっては、利用可否の確定（連絡）が利用日当日の朝となり、利用できないケースも起こりうる。**

※詳細は「西宮市議会議員 松本たかゆき公式ブログ」3月22日の記事に掲載



別室保育の予約状況も本システム上に表示させるなど、当日の利用不可の事態を軽減させるような改善を図るべきだと考えるが市の見解は？



事業の特性上、利用を希望する日の朝まで利用の可否が分からなければ、利用する児童や保護者に多大な影響を与えることは市としても十分に理解しているところでございます。そこで、例えば病児保育室の部屋ごとの空き状況など、より詳細な情報をシステム上で表示することによって、保護者が利用の可否を予測しやすくなる等の改善について、**今後検討してまいります**。

今後検討なので、改善に向けて実際に考えてもらうことを公言してもらっています👍

ここでのポイント

答弁の言葉尻はその議員の主張を行政側がどう受け取ったか≒議会内のやり取りを理解するための分かりやすい参考※になります！

※全てを一概には言えません。

Profile

- 2023 年 4 月の市議会議員選挙にて初当選（現在 1 期目）。会派 啓誠会所属。
- 1993 年（平成 5 年）生まれ。広田幼稚園・甲東小・甲陵中関学高・関学大（商）卒業
- 元・積水ハウス（株）勤務（営業職、人事 等を担当）
- 趣味はゴルフ、バスケです。

発行：西宮市議会議員 松本たかゆき
E-mail : mt.shisei@gmail.com
TEL : 090-2193-4174
事務所 : 下大市東町35-3-203

これを抑えれば市政がもっとわかる！

西宮市議会の豆知識

議会等の市の答弁（市役所の回答）でよく使われる言葉に「～を**研究します**」と「～を**検討します**」があります。

似たような言葉ですが、この2つは本市議会内で**大きく意味合いが異なり、明確に使い分けられています**。

議会において、「～すべきだ」、「～してはどうか？」等の主張で市民の方々の関心を集めたり、問題提起をすることは重要です。

一方で、それよりも、その主張や問いに対して、**市役所側がどう回答したかが、さらに重要なポイント**であると考えます。

なぜなら、**回答した内容がその後の行政運営＝私達の生活に影響する**からです。

詳しい解説は中面へ

市役所の答弁について

議会等での市の答弁は、一字一句が議事録に残り、以降の行政運営に影響を与えるものであるため、慎重に行われます。

そしてその答弁の言葉一つ一つが**重要な意味合い**を持ちます。



今回の市政報告では、その重要な意味合いを解説します。

重要なポイントは（議員側の提案（質問）に対しての）**市役所の答弁の言葉尻**。

答弁の言葉尻に**“その提案がどの程度受け取られたか＝その後の市政（私達の生活）に影響するか”**が分かるキーワードがあります。

以下、代表的な答弁のキーワードを紹介します！

「～は考えておりません」

私達が一番ショックな答弁の代表例です😭言葉の通り、実現の可能性はかなり低いです…

「～を研究します」

一見前向きに聞こえますが、「現時点でやるつもりは無いですよ」というニュアンスです😢

※ 似た言葉の「調査研究」はもう少し前向き（≒調査はするけど、実施できるかどうかわからない）です。

「～を検討します」

前向きな答弁です！市も実現に向けて動くイメージです😊

※ 先述した市の答弁の特性もあり、「～をやります」というような断言的なキーワードは滅多に見られません。（困難な課題であれば、より前向きな答弁をもらうのは難しい!）

身近な市政を目指して

市政報告書配布（市内23全駅）



市政報告書のポスティングも!



各種SNSでの発信

ブログ　HP

Instagram　X

松本たかゆき　検索

では、3月議会での僕の一般質問**「住宅リソースの活用について」**に対する市の答弁をみてみます！

前提情報

- ▶本市の市営住宅の戸数は**同規模の他市に比べ、およそ2倍程有り**（市も統廃合で縮小の方針）。
- ▶市営住宅などの公共施設はその**総量（床面積）の多さに比例して、維持管理費がかかる**。
- ▶本市の民間賃貸住宅の**空家は増加傾向**（10年で約2700戸増加）。
- ▶本市も人口減少傾向にある中、市営住宅が**将来的に供給過剰になる恐れがある**。

提案趣旨

市営住宅を新規整備（建築、改修）せずとも、その整備費用の範囲で**家賃補助制度を導入し、民間賃貸住宅を活用すべき**！

期待効果

1. 将来的な人口減少に応じて、柔軟に住宅を確保できる！
2. 公共施設の延床総量の縮減（維持管理費抑制）に繋がる！
3. 今後の空家増加に対する対策としても効果が期待できる！
4. 住み手の目線では、低廉な家賃帯の住宅の対象が広がり、住宅確保困難者の住まい確保に繋がる！



今後更に人口減少社会が進展し民間賃貸住宅の空家が増加した場合に市全体の住宅政策として重層的な住宅セーフティネットの構築と空家問題の解決策として（家賃補助制度を）導入する考えはないか。また導入可能性がある場合、その目安として、例えば民間賃貸住宅や市営住宅の空家率が●●%を超えた場合等の市の考えはあるか？



今後更に人口減少社会が進展し、過剰供給となった民間賃貸住宅において空家が大幅に増加した場合などは、住宅政策上の課題となる可能性もあるため、中長期的な住宅政策課題の一つとして、本市の民間住宅市場の流通や空家などの状況を　鑑みながら、導入のタイミングも含め新規住宅の建設や維持管理コストとの経済シミュレーションなど、民間賃貸住宅の家賃補助制度の**調査研究を進めてまいります**。

調査研究なのであまり良い答弁はもらえていないですね. . .